

看護職版
(2016年度)

NHOはいいところ
いっぱい!

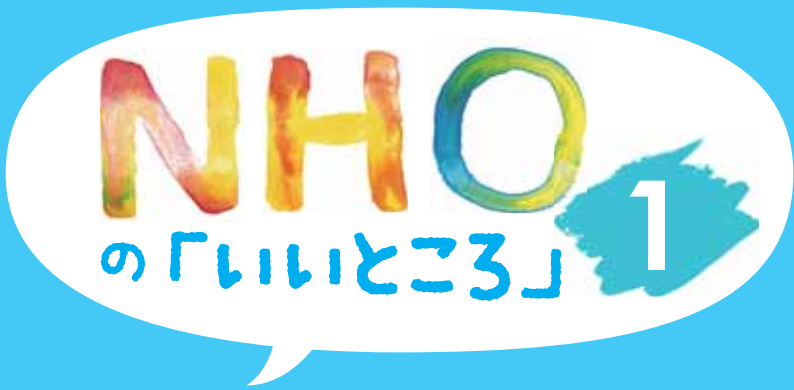
けっこういいぞ!

NHO



独立行政法人
国立病院機構

National Hospital Organization



全国に143病院、日本最大の病院グループです。 あなたが実践したい看護が実現できます！



理事長
桐野 高明

私たち国立病院機構は、全国143の病院を運営する独立行政法人であり、我が国有数の病院ネットワークを有しています。私たちは、この医療資源を活かして、地域の医療に貢献し、住民の皆様の支えになりたいと考えています。

国立病院機構では、幅広い医療分野で専門性の高い知識・技術を習得できるよう、充実した卒後教育やキャリアアップ体制を整えています。「こんな看護をしたい」という皆さんの夢を叶えるフィールドが国立病院機構にはきっとあります。

私たちとともに医療を担い、皆さん一人ひとりの可能性を大きく広げていきましょう。



看護担当理事
久部 洋子

国立病院機構の看護は、急性期看護、災害看護、重症障害児(者)の看護、神経・筋難病患者的看護、精神障害者の看護、結核患者の看護があります。生命、生活、人生に深く関わるケアを提供することに誇りを持ち、いきいきと働いています。

また国立病院機構は、仕事を通して自己成長を図り、長く看護師を継続できるよう組織的に支援しています。

皆さんが実現したい看護を実践し、新たな看護を追求し、看護の創造へと発展させることができます。

看護について語りあい、共に看護を実践しましょう。

九州グループ 28病院

- | | |
|------------|-----------|
| 小倉医療センター | 熊本南病院 |
| 九州がんセンター | 菊池病院 |
| 九州医療センター | 熊本再春荘病院 |
| 福岡病院 | 大分医療センター |
| 大牟田病院 | 別府医療センター |
| 福岡東医療センター | 西別府病院 |
| 佐賀病院 | 宮崎東病院 |
| 肥前精神医療センター | 都城医療センター |
| 東佐賀病院 | 宮崎病院 |
| 嬉野医療センター | 鹿児島医療センター |
| 長崎病院 | 指宿医療センター |
| 長崎医療センター | 南九州病院 |
| 長崎川棚医療センター | 沖縄病院 |
| 熊本医療センター | 琉球病院 |

病床数
約 **52,000** 床

病院数
143 病院

日本最大!

職員数
約 **59,000** 名
(看護師・助産師等数 約38,000名)
平成27年1月1日現在

北海道東北グループ 21病院

北海道がんセンター	花巻病院
北海道医療センター	岩手病院
函館病院	釜石病院
旭川医療センター	仙台医療センター
帯広病院	仙台西多賀病院
八雲病院	宮城病院
弘前病院	あきた病院
八戸病院	山形病院
青森病院	米沢病院
盛岡病院	福島病院
	いわき病院

関東信越グループ 33病院

水戸医療センター	東京病院
霞ヶ浦医療センター	村山医療センター
茨城東病院	横浜医療センター
栃木医療センター	久里浜医療センター
宇都宮病院	箱根病院
高崎総合医療センター	相模原病院
沼田病院	神奈川病院
渋川医療センター	西新潟中央病院
西埼玉中央病院	新潟病院
埼玉病院	さいがた医療センター
東埼玉病院	甲府病院
千葉医療センター	東長野病院
千葉東病院	まつもと医療センター-松本病院
下総精神医療センター	まつもと医療センター-中信松本病院
下志津病院	信州上田医療センター
東京医療センター	小諸高原病院
災害医療センター	

国立病院機構本部

中国四国グループ 22病院

鳥取医療センター	関門医療センター
米子医療センター	山口宇部医療センター
松江医療センター	岩国医療センター
浜田医療センター	柳井医療センター
岡山医療センター	東徳島医療センター
南岡山医療センター	徳島病院
呉医療センター	高松医療センター
福山医療センター	四国こどもとおとなの医療センター
広島西医療センター	四国がんセンター
東広島医療センター	愛媛医療センター
賀茂精神医療センター	高知病院

近畿グループ 20病院

敦賀医療センター	刀根山病院
あわら病院	大阪南医療センター
東近江総合医療センター	神戸医療センター
紫香染病院	姫路医療センター
京都医療センター	兵庫あおの病院
宇多野病院	兵庫中央病院
舞鶴医療センター	奈良医療センター
南京都病院	やまと精神医療センター
大阪医療センター	南和歌山医療センター
近畿中央胸部疾患センター	和歌山病院

東海北陸グループ 19病院

富山病院	静岡医療センター
北陸病院	名古屋医療センター
金沢医療センター	東名古屋病院
医王病院	東尾張病院
七尾病院	豊橋医療センター
石川病院	三重病院
長良医療センター	鈴鹿病院
静岡かんかん神経医療センター	三重中央医療センター
静岡富士病院	神原病院
天竜病院	



段階的に学べる プログラム研修制度も充実しています。

国立病院機構は全看護職員を対象とした看護職員のキャリアパス制度をもとに、生涯学習のための研修システムを備えています。



Art (技術)
卓越した技術を持ち



Create (創造する)
患者さま1人1人にあった適切な看護を創造していく



Theory (理論・原理)
原理・原則、理論的な知識を基に、科学的根拠を持った実践

理論 と **技術** を持って、実践し、看護を **創造** する

国立病院機構が目指す看護師像を、ACTyナース (アクティナース) と呼びます。「看護職員能力開発プログラム」によって段階的に学び、理論と技術をもって、実践し、看護を創造する看護師がACTyナースです。日々体験する看護を振り返るという過程を続けることで、ACTyナースに成長できるはずです。



EDUCATION

全国規模の統一された能力開発プログラムで 着実にステップアップ

国立病院機構は全国統一の能力開発プログラムを通して、着実なステップアップを支援します。卒業1年目から「看護職員能力開発プログラム」により、集合教育や機会教育を通して段階的に学んでいくことができます。こうした集合教育（OFF-JT）と各職場での機会教育（OJT）を連動させ、知識と技術の確実な習得やACTYナースとしての成長を支えます。



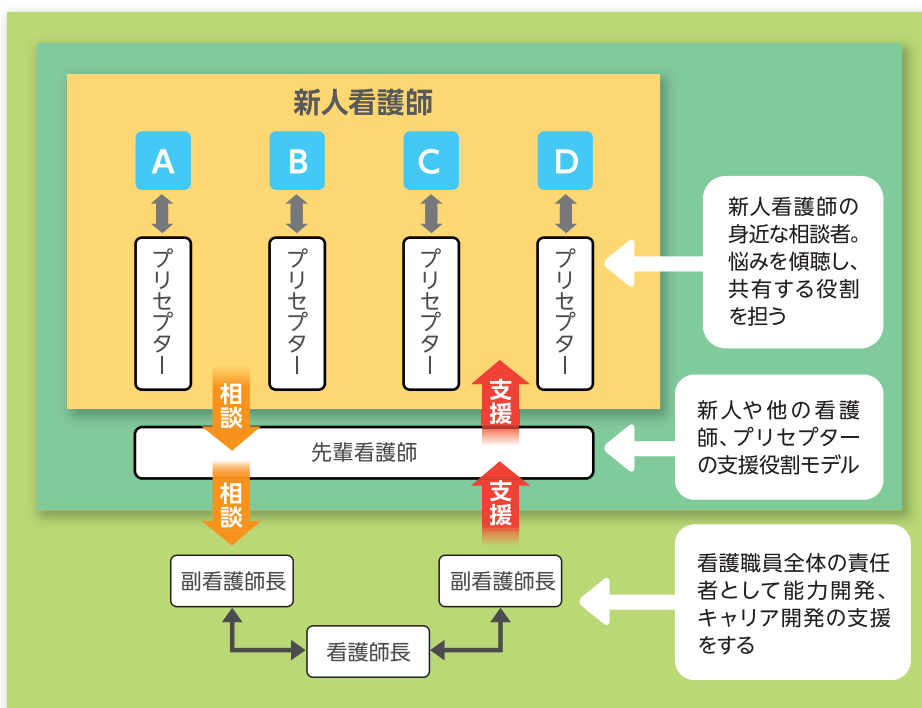
新人看護師における支援体制

TOPIC 1

各看護単位では、プリセプター、先輩看護師、副看護師長、看護師長が協力して新採用者を支援しています。

TOPIC 2

各病院に教育支援を専門とする教育担当看護師長を配置し、新採用者を全面的にバックアップしています。



—— 教育の支援者 ——

プリセプター

新採用者の不安や悩みを聞くなど、身近な相談者としてひとり立ちを最も応援している強力なサポーター。

先輩看護師

豊富な看護経験から、新採用者及びプリセプターを支援。

副看護師長・看護師長

看護単位の職員全体の教育を支援。

教育担当看護師長

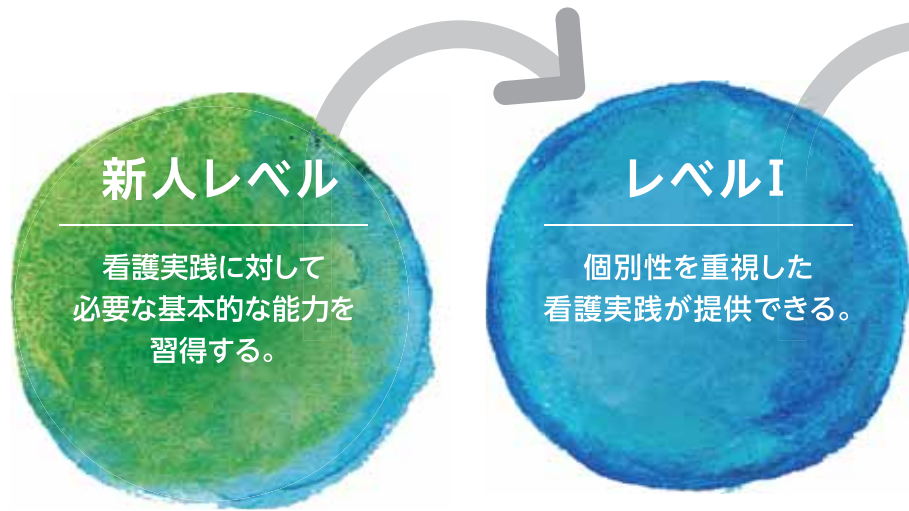
年間の院内教育計画を立案し、新採用者の集合教育を行っています。各看護単位を巡回し、新採用者が確実に技術を習得できるよう支援。新採用者の不安や悩みについて、個別に相談にのっています。



目指せ看護のプロフェッショナル！

ACTyナースとして自律した看護師になった後は、一人ひとりの希望や夢の実現のために様々な研修や支援制度でキャリアアップできます。

国立病院機構本部と各グループでの研修及び病院以外での研修に参加することで、看護管理者（副看護師長、看護師長）や教育者、より専門性の高い専門・認定看護師など、自分の目指す道を選択でき、知識や技術を多方面・広範囲に発揮することができます。



主体的に学習し、実現したい

キャリア支援(例)

時期	1年	3年	5年	10年	15年	20年	30年	40年
キャリアの目安	看護の基礎を身につける時期	新たな知識、看護技術、判断能力アップの時期	なりたい専門・認定分野の知識・技術を学習していく	専門・認定看護師養成課程へ進学	専門・認定看護師として働く	認定看護師資格を持った看護師長として、職員指導、後輩育成、院外講師としても活躍		
			専門看護研修への参加、幹部看護師任用候補者選考研修	進学への支援(研究休職制度等)	資格の活かせる配置場所、委員会学会参加、発表			
仕事	機会教育 集合教育	病棟配置換え 現場教育 集合教育 院外研修	スベシヤリストへの道	キャリアの目安 実習指導者として学生指導	副看護師長として、学生指導、後輩育成	看護師長として病棟運営 チーム医療推進	副看護師長として看護師長と看護部長をサポート	看護部長・副院長として病院経営に参画 人材育成に邁進
			看護管理者への道	支援 実習指導者講習会 幹部看護師任用候補者選考研修	副看護師長 新任研修 外部研修(認定看護管理者ファーストレベルなど)	幹部看護師管理 研修I 外部研修(認定看護管理者セカンドレベルなど) 看護系大学院へ進学	幹部看護師管理 研修II・III 外部研修(認定看護管理者サードレベルなど)	
			看護教員への道	キャリアの目安 教員として看護学校へ配置換え	看護教員 ←→ 看護師長 臨床と学校を行き来し、教員としてのスキルをさらに磨く	教育主事として 学生教育に邁進	看護部長として看護管理者としてのスキルも磨く	副校長として、学生教育、教員育成に邁進
支援		教員養成講習会	学会等への参加、発表	大学院へ進学	幹部看護師管理研修III			

CAREER UP

あなたのキャリアアップを応援します。

レベルⅡ

看護実践者として、後輩に指導的役割を果たせる。
チームリーダーとしての役割行動がとれる。

レベルⅢ

役割モデルとなり、専門性の発揮、管理・教育的役割、研究への取り組みができる。

- 副院長
- 看護部長
- 副看護部長
- 看護師長
- 副看護師長
- 実習指導者
- 副学校長
- 教育主事
- 看護教員
- 認定看護管理者
- 診療看護師(JNP)
- 専門看護師
- 認定看護師
- 医療安全管理係長
- 地域医療連携係長
- 治験看護師

看護に向かってステップアップ

このような研修の参加を応援しています

● 専門研修	せん妄ケア 看護研究 国際看護 医療安全研修 治験コーディネーター研修 チーム医療 災害医療 地域医療 など多数
● 実習指導者講習会	
● 看護教員養成講習会	
● 看護管理者対象 幹部看護師等管理研修	
● 専門看護師・認定看護師コース	感染管理 がん化学療法 皮膚・排泄ケア 緩和ケア 摂食・嚥下障害看護 ほか
● 診療看護師(JNP)を目指す大学院	東京医療保健大学大学院看護学研究科高度実践看護コース 研究休職制度を利用して
● 専門性の高い助産師の育成	東京医療保健大学大学院看護学研究科高度実践助産コース 研究休職制度を利用して

様々な分野でチーム医療に貢献

- 認定看護師 (がん化学療法看護、がん性疼痛看護、感染管理、緩和ケア、救急看護、集中ケア、手術看護、小児救急看護、新生児集中ケア、摂食・嚥下障害看護、透析看護、糖尿病看護、乳がん看護、認知症看護、皮膚・排泄ケア、訪問看護、脳卒中リハビリテーション看護、がん放射線療法看護、慢性呼吸器疾患看護、慢性心不全看護)
 - 専門看護師 (がん看護、精神看護、地域看護、老人看護、小児看護、母性看護、慢性疾患看護、急性・重症患者看護、感染症看護)
 - 診療看護師
 - 退院調整看護師
 - 認定看護管理者
 - 治験コーディネーターCRC(Clinical Research Coordinator)
 - 医療安全対策 (医療安全係長)
 - 栄養サポートチーム (NST)
 - 感染対策チーム (ICT)
 - 褥瘡対策チーム
 - 呼吸ケアサポートチーム (RST)
- ※ 専門外来、専門部署で活躍中

NHO

の「いいところ」

4



ワークライフバランスを重視。 出産・子育て中でも働きやすい環境です。

看護師の皆さんに気持ちよく働いていただけるよう、国立病院機構ではワークライフバランスを重視。育児支援にも力を入れており、職員の働きやすい職場づくりを目指しています。

Q1 福利厚生は しっかりしてる？

共済組合(短期給付事業)

出産費、高額療養費、傷病手当金など法律に定められた給付の他に、診療費の一部負担金払戻金などの共済組合が独自に行う給付制度があります。

共済組合(長期給付事業)

厚生年金(退職・障害または死亡にかかる年金)に加入することになります。

Q2

より高度な技術を 身につけたいときは？

高度専門的な医療の提供ができる人材を確保するため、意欲のある職員が退職することなく、国立看護大学校研究課程または看護系の研究科を置く大学院等に進学できるよう、研究休職制度を設けています。

Q3

別の病院へ 異動できる？

全国143病院のネットワークで、病院間異動が可能です。

「家族が転勤することになった」「現在働いている病院にない医療分野を経験したい」といったときに、退職することなく希望に合った働きかたが可能です。

Q4 勤務時間や休暇は どのくらい？

勤務時間

4週間を平均して1週間について38時間45分です。なお、二交替制や三交替制など、各病院の実情に応じた勤務体制を採用しています。

休日

原則として、4週間を通じて8日となっています。

休暇・休業

心身のリフレッシュなどのための「年次休暇」や、病気やけがによりやむを得ず勤務できない場合の「病気休暇」、結婚や出産・育児のための「特別休暇」があります。また家族が病気やけがなどで介護が必要な場合は「介護休業」を取得することもできます。

Q5 出産・育児のサポートは？

出産・育児の手当

産科医療補償制度に加入している医療機関等で分娩をした場合、出産時には、共済組合から出産費として、子1人につき42万円の給付金が支給されます（多胎の場合はそれぞれ人数分支給）。また、子1人につき4万円の出産費附加金も支給されます。さらに、産前休暇、産後休暇中は共済掛金（保険料）が免除されます。

子が1歳となるまでの間は、雇用保険から育児休業給付金が支給されます。また、育児休業中は共済組合に継続加入でき、共済掛金（保険料）は免除されます。

出産・育児にかかわる休暇・休業

出産予定日から6週間（多胎妊娠の場合は14週間）は産前休暇、出産日の翌日から8週間は産後休暇を取得することができます。また子どもが3歳となる誕生日の前日までは、育児休業（子どもを養育するための休業）を取得できます。

男性職員は、妻の入院から出産日後2週間までの間に、入退院の付添い等を行うため、2日の休暇を取得することができます。また、妻の産前産後休暇中に出産にかかる子または小学校入学前の子を養育する場合、5日の休暇を取得することができます。

勤務制限措置など

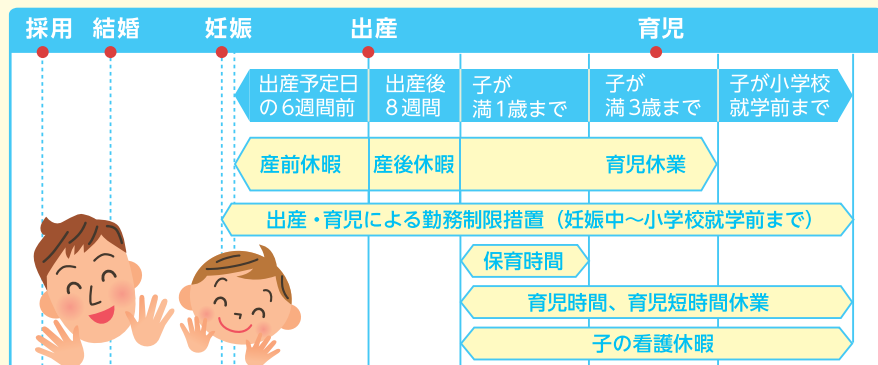
子どもが1歳となる誕生日の前日まで、授乳や保育園への送迎などのために保育時間（1日2回、それぞれ30分）を取得できます。子どもが3歳となる誕生日の前日までは、時間外勤務をしないことができます。

子どもが小学校に入学するまでの間は、深夜勤務（22時から翌日5時）と時間外勤務の制限、育児時間（1日30分～2時間以内）の取得、勤務時間の短縮など、無理のない働き方を選んでいただくことができます（取得に要件がある場合があります）。また、小学校入学前の子の看護をする場合には、子の看護休暇（1年で5日、2人以上なら10日）を取得することも可能です。

その他

国立病院機構病院114病院で院内保育所を完備。また、24時間保育や土日保育、延長保育を実施している病院もあります。（平成28年1月現在）

ワークライフ
バランスの
シミュレーション





気になるお金のこと。 ボーナスや年度末賞与も!?

あなたの給料は、独立行政法人国立病院機構職員給与規程により支給されます。給与支給のベースは「基本給」ですが、これに業務によって支給される手当や生活給手当がプラスされます。

たとえば
就職1年目
の場合は……
(平成27年春新規採用者の一例)

病院から5km離れた家賃55,000円の家賃住宅に住み、三交替夜勤を月8回した場合の給与(時間外勤務手当は別途)

大学卒の看護師の初任給

- 基本給+地域手当
200,600~236,708円
- 支給総額
272,000~309,000円

短大3卒の看護師の初任給

- 基本給+地域手当
191,300~225,734円
- 支給総額
262,000~298,000円

■助産師の初任給(支給総額) **274,000~313,000円**

将来の年収
は……

- 看護部長 ……約**930万円**
 - 副看護部長 ……約**800万円**
 - 看護師長 ……約**740万円**
 - 副看護師長 ……約**620万円**
 - 看護師 ……約**530万円**
- *診療看護師手当 月6万円
 - *専門看護手当
認定看護師 月3,000円
専門看護師 月5,000円
- ※年収見込み(税込)
※平成26年度給与実態調査より

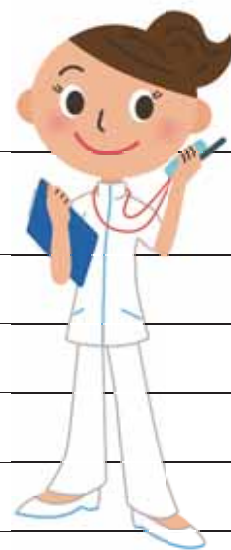
賞与(ボーナス)他について

- ①賞与(ボーナス)は**年間4.1ヶ月分**(平成26年度実績)
- ②昇給は年1回
- ③さらに、当該年度の医業収支が良好な病院では【年度末賞与】も支給されます。

諸手当(条件に応じて下記の手当を加算)

夜間看護等手当・ 夜勤手当	二交替夜勤1回につき概ね11,000円 三交替夜勤1回につき概ね 5,000円
専門看護手当	月額 専門看護師5,000円、認定看護師3,000円
住居手当	借家は最高月額27,000円
通勤手当	月額55,000円まで全額
地域手当	都市手当 地域により支給率が異なる

その他 扶養手当、時間外勤務手当、特殊業務手当等給与規程に基づき支給



看護学生の皆様へ ～奨学金のご案内～

●国立病院機構の奨学金制度

国立病院機構では、将来の国立病院機構の病院を担う看護師及び助産師の育成のため、奨学金制度を設けています。看護師及び助産師を目指して勉強されており、国立病院機構の病院への就職を希望する看護学生を対象に、奨学金を貸与することでその修学を支援しています。具体的な申請方法や提出期限などは、国立病院機構本部のホームページ(ホーム>採用情報>奨学生募集!)をご確認の上、各病院の担当者へお問い合わせください。

●返還免除及び返還

奨学金の貸与を受けた病院に就職し、一定期間(奨学金貸与期間相当)を勤務することにより返還義務が免除されます(例:参照)。

ただし、看護学校等を中途退学した場合や、卒業後に奨学金貸与病院に就職しなかった場合などは、原則としてそれまでの貸与額を一括返済していただくこととなります。

(返還免除の例)

A病院から奨学金を3年間貸与 ⇒ 卒業後A病院で3年間勤務 ⇒ 返還免除

私たち国立病院機構は
国民一人ひとりの健康と我が国の医療向上のために
たゆまぬ意識改革を行い、健全な経営のもとに
患者の目線に立って懇切丁寧に医療を提供し
質の高い臨床研究、教育研修の推進につとめます。